令和３年７月　日

公益財団法人しまね産業振興財団

代表理事理事長　馬庭　正人　様

所在地：島根県

企業名：

代表者：

「ITOC機械学習人材育成プログラム（令和3年度）」申込書

　ITOC機械学習人材育成プログラム（令和3年度）について、以下のとおり申込します。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **会　社　情　報** | | | | | | |
| 社 名 | |  | | | | |
| **申込責任（担当）者情報** | | | | | | |
| お 名 前 | |  | | ＴＥＬ |  | |
| 所属部課・  役職名 | |  | | e-mailアドレス |  | |
| **受 講 者 情 報** | | | | | | |
|  | お名前 | | e-mailアドレス | | | 機械学習の経験  ※有・無で回答ください |
| ① |  | |  | | |  |
| ② |  | |  | | |  |
| ③ |  | |  | | |  |
| ④ |  | |  | | |  |
| ⑤ |  | |  | | |  |
| 例 | 島根太郎 | | itoc@s-itoc.jp | | | |

※受講者お一人当たり１５，０００円（税込み）必要になります。

（別紙）

機械学習に係る事業計画及びITOC人材育成プログラムの取組テーマ

|  |  |
| --- | --- |
| 会社名 |  |
| １．機械学習に係る事業計画について | |
| **（１）これまでの取組状況**  ※これまで取り組まれた内容を具体的に記載ください。  《例》○○のプロジェクトで機械学習を活用したことがある、社内で勉強会実施、ITOCとの共同研究で○○に取り組んだetc | |
| **（２）今機械学習の事業化、および、事業化に向けた取組**  ※今後自社で機械学習を事業化していくにあたり、ターゲットとする業界、分野等を具体的に記載ください。  　また、人材育成プログラム受講後、事業化に向けてどのような計画で進められるかを具体的に記載ください。 | |
| ２．ITOC機械学習人材育成プログラムでの取組テーマについて | |
| **（１）習得したい要素技術**  ※以下からひとつ選択してください  □ 画像認識  □ 動画認識  □ 異常検知  □ 言語解析  □ 数値予測  □ その他（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | |
| **（２）活用するデータ**  ※本プログラムでは（１）で回答した技術習得に向けて、データ分析や機械学習を実践していただきます。  その際に活用したいとお考えの「御社が保有するデータ」、あるいは「外部・公開データ」を記載ください。 | |